

## みんなでつくるまち条例 タウンミーティング開催結果

### 【日時及び場所】

11月22日(水) 19:00～20:30

福祉の家2階 研修室

### 【参加者数】

9人

### 【日常のまちづくりについての意見交換内容】

- ・古くから住んでいる人達はつながりがあるが、新しく引っ越してきた人が情報が得にくい。双方のコミュニケーションも少なく、情報共有がされていない。まち全体を見ても、情報がいきわたっていないと感じる。
- ・ITの進歩で、情報を取り巻く環境が変わっていくのでは。
- ・あいさつが重要で、防犯防災につながる。地域の行事によってふれあいを増やすことも大事ではないか。
- ・この条例が、自分の活動(自分たちで使うエネルギーをつくる「エネルギーの自治」の活動)の後押しとなればよい。市の支援(その仕組みも)が必要である。
- ・市民がやりたいと思うことを実現するためのシステムが必要ではないか。
- ・市民の意見に行政が答えていくべきではないか。
- ・(行政は)前例がないと言わないでもらいたい。

### 【条例内容についての意見】

- ・議員の役割の記述がないので、記載すべきでは。
- ・市民主権を明確にする条例にするために、市政を執行する予算編成を市民参加型へ！
- ・詩に出てくる家族のプロフィールが、おじいさんの代から長久手在住ということだが、今の長久手には新しく越してくる方が多く、違和感を感じる。

### 【わたしができること、実現したいこと、さらに頑張りたいこと】

- ・子育てしやすい・交流ができる・集まる場は作ってほしい！と自治会、子ども会、行政に伝えていきたい。
- ・地域の人がお互いの顔を知り、気軽に挨拶できるまちづくり
- ・防災・防犯を通じた地域の絆づくり